

市民と野党の共闘で政治を変えよう。憲法、暮らし、平和を大切にする都政を

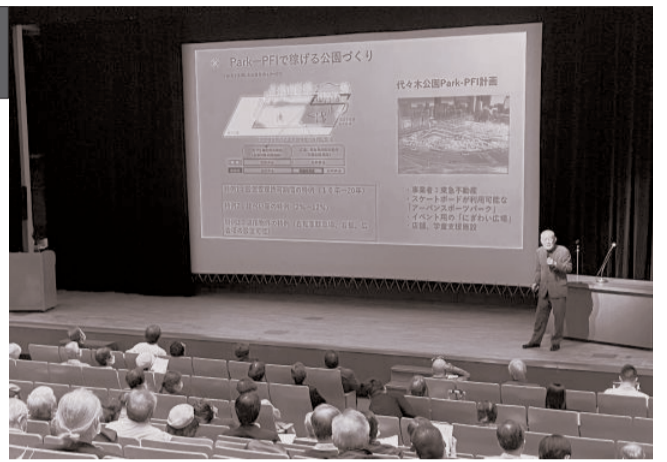
# 都民がつくる革新都政

発行：革新都政をつくる会  
発行人・中山 伸  
〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10  
東京労働会館5F 電話 (5978) 4031  
HP:https://www.kakushintosei.net  
E-mail: info@kakushintosei.org  
(1部 25円、送料は別途)

## 小池東京大改造に未来はない

### 参院選・都議選 政治を都民の手にとりもどそう！

都議会議員選挙が1ヶ月後に迫った5月8日、なかのZERO小ホールで「政治を変えよう！ 政治を都民の手にとりもどそう！」2025年第2回都政学習会が開催され、来る参院選・都議会議員選挙で財界ファースト・都民置き去りの小池都政とその与党として悪政を支えている自公都ファの勢力に厳しい審判を下し、市民と野党の共闘勢力とその軸となる革新勢力の躍進の思いを共有しました。



開会挨拶に立った矢吹義則東京自治労連委員長は、くらしに大きな影響を与える都議選・参院選の重要性を強調。都内が巨大大開発により不動産投資の場になっっていることを告発、革新都政をつくる会が東京都に提出した予算要望書を紹介。東京をどうしていくのか、その要望・要求を深めたいと呼びかけました。

#### 東京大改造を告発

開会にあたって、西坂昌美東京民医連事務局長は多くの都民が分断を乗り越えて参院選・都議選で財界ファースト・都民置き去りの都政を転換しようと呼びかけました。

#### 小池都政9年を問う

小池都政が誕生して9年が経ちました。果たしてこの9年の間に、都民の暮らしは改善されたのでしょうか。東京のまちは住みやすく、地球に優しい都市に変わったのでしょうか。都政が「都民の声が届く」身近な自治体に生まれ変わったのでしょうか。

6月に実施される都議会議員選挙。この視点から小池都政の9年を問う、一三代表制の一方の代表である都議会議員の4年を問う、都民の代表としてふさわしき都議会議員・政党・会派を選出することが求められます。

物価対策、小中全学年での35人学級実施、19年間1円も改善されていない障害者福祉手当の増額、都営住宅の新規建設、中小企業予算の抜本的拡充などの願い、要求には応えようとはせず、都民のくらしは悪化する一方です。

岩見氏は住民運動と自治体革新のたたかひにより新たな展望が開かれていることを紹介。全都民が立ち上がり東京を住民本位の都市に変えていくと呼びかけ、会場から大きな拍手が起りました。

#### 大激戦の都議選情勢

都議選告示一ヶ月前の緊迫する選挙情勢について、田辺良彦日本共産党東京都委員長が報告。物価高からくらしを守るたたかひ、消費税減税などをめぐる国政・都政の状況

第1に都民のくらしは改善されたのかです。いま、多くの都民は異常な物価高騰と歴代自民党政権による消費税増税、社会保障の連続改悪、雇用破壊もついで困窮の度を深めています。こうしたときに「住民の福祉の増進」を使命とする自治体が果たすべき役割は都民の防波堤となり、切実な都民要求に積極的に応えることです。ところが小池都知事は9兆円(一般会計)を超える潤沢な予算を有しながら、これを都民のために使おうとせず抜本的な

第2に地球に優しい都市に変わったのかです。この点で小池知事は石原都政以来の超高層ビル再開発による都市再生を引き継ぎ、「稼ぐ都市」として東京大改造を「爆速」ですすめています。実際に、東京ではこの25年間に高さが100mを超える超高層ビルが441棟も建てられ、その延べ床面積は千代田区、港区、中央区の行政区積を上まわるものになり、東京都の人口は221万人も増加。地球温暖化を加速させ、東京の貧困と

また、都議会で与党の自・公・都民ファがあたかも都議会が知事の付属機関であるかのように振る舞い、小池都知事と一体となって財界ファースト・都民置き去り都政を都民に押しつけています。議会は本来、「地方公共団体の意思を決定する機能及び執行機関を監視する機能を担う」機関です。小池都政の9年を問う、小池与党に厳しい審判を下し、本来の議会の役割に相応しい議員、政党・会派を都議選に送るうではありませんか。

参院選・都議選  
政治を変えよう！ 都政を都民の手にとりもどそう！  
「市民と野党の共闘で都政転換を」  
めざす呼びかけ人会議 呼びかけ人会議

講演：2025年の日本の真像



浜 矩子  
代表呼びかけ人  
同志社大学名誉教授

報告：2025年度東京都予算について  
～ とりくみの交流 ～

日時：2025年5月28日(水) 18:30 開会  
会場：アビタス新宿セミナールーム5  
新宿メインズタワー15階 (JR新宿駅南改札徒歩2分)

ZOOM視聴は右のQRコードもしくはZOOMサイトから入室してください  
ID: 835-9534-1176  
パスコード: 0528



## \* 青い空 \*

政党や政治に慎重だった藤沢周平さんが76年の総選挙で「赤旗」紙上に談話を出したことがある。「彼の当選と彼のよう人間が所属する党の躍進を期待する」というもの。「私が観た藤沢周平(澤田勝雄)に詳しい。談話の彼とは日本共産党山形県議で総選挙に立候補した小竹輝弥さん。二人は教師を目標とする山形師範の同期生だった

▼談話は唐突なもので、藤沢さんが国政選挙で出した唯一のものと言われる。なぜか。藤沢さんは、彼は人間の政治に対する願望を政治に生かそうと懸命であるだけでなく、彼自身政治とはそうしたものではないと願っているからだという。36歳で妻を亡くし、人の世の不公平への憤怒、妻の命を救えなかった藤沢さんの無念の気持ちがこれに重なる▼藤沢さんは、政治に時として懐疑的な感想を持つという。飢餓があり戦争があった。古来政治は非力的なものだと。だが、山形師範を卒業した彼が、教職に就かず政治的信念を貫き、後の政治家小竹輝弥をつくった姿を見て、観念的な懐疑論など口に出せるものでないというのだった▼藤沢さんは、彼だけでなく彼のような人間が身を置く党にも希望を託した。それから49年、時代を越えその願いは今に続いている。(駒)

### 都議会第2回定例会

#### 開会前宣伝行動

5月29日(木)17:00~  
新宿駅西口

開会6月2日(月)~  
閉会6月6日(金) 予定

